（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（京セラ株式会社　鹿児島国分工場）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献すること」を全従業員と共有すると共に社外にも公表								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・「京セラコンプライアンス憲章」を制定し、社内外に公表 ・京セラフィロソフィの浸透による健全な企業風土の構築と企業倫理の徹底 ・監査役及び監査役会による経営監査 ・リスクマネジメント委員会の設置と運営																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		代表取締役を委員長とする各委員会の設置と運営 ・京セラディスクロージャー委員会 ・全社フィロソフィ委員会 ・京セラグループＣＳＲ委員会　等																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・統合報告書の開示、各拠点におけるＣＳＲ報告会の実施 ・職場の活力診断調査の実施 ・株主総会、国内外機関投資家との個別面談の実施 ・サプライヤーセミナー・懇親会の実施　等 ・お客様相談室の設置																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・京セラグループＣＳＲ委員会の設置と運営 ・ＣＳＲ推進室の設置																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・京セラグループ「災害対策マニュアル」、「事業継続計画運用管理規程」の策定 ・各事業部門における事業継続計画の策定 ・工場における年１回のＢＣＰ訓練実施									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・「京セラグループ贈収賄防止基本方針」、「京セラ贈収賄防止規程」の制定、運用 ・就業規則の周知、京セラフィロソフィ教育 ・e-ラーニング等を用いた法律、社内ルールの周知と徹底										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・法務知財活動における行動指針「事業を守り、事業を強くする法務知財活動に徹する」と定め全社一丸となった知財活動を展開 ・事業戦略検討の初期段階からの知財戦略への取り組み、IP戦略推進部の設置								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・「京セラグループ情報セキュリティ管理方針」、「個人情報保護規定」の制定と運用																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・京セラグループサプライチェーンにおける責任ある企業行動ガイドラインの発行 ・サプライチェーンＣＳＲ調査の実施					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	・責任ある鉱物調達の実施 ・京セラグループサプライチェーンにおける責任ある企業行動ガイドラインの発行	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・ダイバーシティ（性別、年齢、障がい、国籍など）に関する情報を社内ポータルや朝礼等を用いて発信 ・相談窓口も設けハラスメント等あれば報告、相談できる環境の整備 ・年に1回「職場の活力診断」を実施し各個人の状況を把握 ・京セラグループ人権方針の策定				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・2022年4月より月間総残業時間45時間以下を推奨し、50%削減を目標に取組みを開始 ・週1回は、残ゼロ日を設け家庭と仕事の両立を図る取組みを実施 ・育児休職制度など両立支援制度の促進			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・京セラグループ環境安全マニュアル、国分工場安全衛生規程の策定 ・ＩＳＯ４５００１に準じたシステムの構築、運用 【予定】ＩＳＯ４５００１の認証取得			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・「ダイバーシティ推進委員会」の設置と運営(2019年～) 各職場の委員が職場の個々人から相談を受け、状況に応じて、より働きやすい環境整備に取り組む				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（京セラ株式会社　鹿児島国分工場）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・随時、申込可能な自己啓発支援制度の実施（様々なコンテンツを多彩な学習方法で受講する可能な仕組み） ※奨励金として補助が受けられ、修了すれば受講料の半額（上限あり）が支給され、より受講しやすい環境を提供 ・若年層の育成・キャリア開発支援など教育研修を実施				4	5.5			8	9								
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・各雇用形態における職務内容及び人材活用の仕組みの位置づけを「人事労務基準書」に定義して運用					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・京セラとして総合的な健康増進活動（トータルヘルスプロモーション）を推進　※会社、健康保険組合、労働組合が一体となり計画・実施			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・生産性および経営の効率化に向け、デジタルマーケティングの推進、データ収集／分析プラットフォームの構築に取り組む								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	・2020年5月に鹿児島県女性活躍推進宣言企業」に登録・認定			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・ゼロエミッションの実施 ・送風式蒸発器による廃液の減容化 ・除外装置による化学物質の適正処理			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・各種省エネ対策の実施（外調機給気温度の最適化、ダブルバンドル冷凍機の導入、高効率機器の導入等） ・モーダルシフトの推進							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・京セラグループとして、2030年までに温室効果ガスを2019年度比46%削減の目標を掲げ取り組んでいる ・温室効果ガス排出の少ないシステムへの変更（二流体加湿の導入等） ・再生可能エネルギー（太陽光発電システム）の導入		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・グリーン調達の推進 ・エネルギー効率の高い固体酸化物形燃料電池(SOFC)の製造									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・法規制より厳しい自社管理基準の制定 ・ビオトープの整備 ・「経団連生物多様性宣言・行動指針（改訂版）」に賛同						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・再資源化率100%の達成						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・高効率設備への更新		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	取り組み無し	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	・ISO14001取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・「統合報告書」や「サステナビリティWeb」サイトでの開示 ・CSR報告会の開催												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・高効率空調設備の導入 ・自家消費用太陽光パネルの増設							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（京セラ株式会社　鹿児島国分工場）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	取り組み無し												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	取り組み無し						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・プラスチックトレーの通い箱化 ・バイオマスプラスチック梱包材使用の推進												12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	取り組み無し									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ISO9001の認証取得 ・京セラ品質方針、京セラ製品安全方針の制定			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ユニバ―サルデザインを取り入れた複合機・プリンター									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・多品種少量生産のため従来型の協働ロボットが導入できない工程への「AI協働ロボットシステム」導入による労働力不足の解消 ・「高効率GaNレーザー」の活用による低炭素社会の実現 ・地形などの影響で5Gサービスが普及しにくい地方や郊外地域への「5Gミリ波バックホールシステム」設置による地域格差の低減 ・独自開発の専用顔料インク、インクジェットプリントヘッド技術を融合させた「インクジェット捺染システム」による産業排水、廃棄物削減	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・歳末助け合い募金 ・地元公民館、官庁等との定期的な情報交換会の実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	取り組み無し		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・インターンシップの受入 ・環境・エネルギー出前授業の実施				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・工場見学会やOB/OGのキャリア説明会、企業説明会などの開催				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	取り組み無し								8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	取り組み無し		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	取り組み無し								8			11	12			15		17